

ALL JAPAN REVIVAL MISSION NEWS

全日本リバイバルミッションニュース



2014年今年もよろしくお願ひいたします。

クリスチャン新聞が毎年実施している全国の教会教勢調査結果を掲載した「クリスチャン情報ブック2014」が、昨年9月に発売されました。それによると、全国のプロテスタント教会・伝道所数は7,940教会、1教会あたりの平均教会員数は63.4人、平均礼拝者数は40.6人ということでした。しかしながら、この数字も実感としてはもう少し低いような気がします。

また、推定信徒数は50万3,626人で、総人口のおよそ0.4%にあたります。今回の調査結果を概観すると、教会数は10年前よりも134教会増ですが、教会員数と礼拝者数はともに減少しています。長い間、リバイバルを待ち望んでいる私にとってはあまりにも寂しい、天を仰ぎたくなる数字です。

伝道一筋に

日本国内でのキリスト教の信徒数は人口比では明治維新以後に1%を超えた事はなく、神道約1億600万人あるいは仏教約9,200万人という数字に比べると少数派です。G8の国々の中で、人口構成上キリスト教徒が多数派でない国は東アジアの一員である日本だけです。なお、これらの信徒の数を単純に合計すると日本の人口を遥かに超えますが、これは各宗教による自己申告の数値です。教会の礼拝参加人数も似たところがあるかも知れません。いずれにしろ、福音宣教は遅々として進んでいません。

初代教会においての爆発的な伝道はどのように生まれたのでしょうか。イエス・キリストの処刑、復活、昇天は聖書大辞典によるとAD30年です。皇帝ネロによる迫害はAD62年ごろ、パウロの処刑もその頃です。イエスの死後、わずか32年で、キリスト教は大帝国ローマが弾圧をしなければならぬほどの勢力になっていったのです。

わずか32年、ユダヤの国の田舎、ガリラヤに発生したキリスト教が当時の世界一の国ローマにまで進出するには、あまりにも短い期間と言えます。コンピューターもなく、通信網も発達していません、旅行にも制限があり、交通機関も報道機関も未発達な時代です。このことを「謎の32年」と呼ぶ人もいます。

なぜ、これほどまでにキリスト教は広がっていったのか、そこには様々な要因があったと思います。聖書が当時の公用語「ギリシャ語」で書かれたこと、「すべての道はローマに通ず」と言われたように、自由にローマに進出できたこと、当初ローマ帝国は、信仰にある程度、寛大だったことなどが考えられます。それにしても32年は早すぎます。

福音は伝道なしで広まることはありません。人類史上最大の伝道者の一人が使徒パウロでした。「パウロ無くしてキリスト教なし」とよく言われます。「ペストのような男」(使徒24:5)と呼ばれるほど、その影響力はすごいものでした。彼の人生は伝道一筋でした。

ノーベル文学賞受賞者・大江健三郎氏もパウロについて語っています。「エペソ人への手紙は、敵意を燃

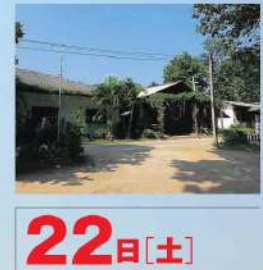
やしていた土地でどのようにキリストの教えを広めようと説いている手紙です。その教えを広めようと、様々な土地に旅しました。」さらに彼はこうも言っています。「私はただ、十字架の上で死なれた、そして新しい人となられたイエス・キリストがよみがえられたというところを、つまり再び生きられて、弟子たちに教えをひろめるよう励まされたということ、を、人類の歴史の中で何より大切に思っています。」

近年、日本の教会ではめっきり伝道集會が少なくなったような気がします。もちろん、伝道には、多様な方法があると思います。しかし、最初に上げた数字のように、伝道は進んでいません。昨年、リバイバルミッションは和歌山で開催しました。多くの方が救いにあずかったという嬉しい便りも耳にします。伝道するところに聖霊は働かれます。全日本リバイバルミッションは今年もタイと関西で伝道集會を準備しています。これからもキリストを広める働きの一環を担いたいと思います。お祈りください。ご参加ください。

また、私が口を開くとき、語るべきことが与えられ、福音の奥義を大胆に知らせることができるよう私のためにも祈ってください。私は鎮つながら、福音のために大便の役を果たしています。鎮つながら、語るべきことを大胆に語るように、祈ってください。
 [エペソ人への手紙6章19-20節]
 全日本リバイバルミッション実行委員
 Shuji Hiraoka
 平岡修治

アジア・環太平洋リバイバルミッション タイ・チェンマイリバイバルミッションの 為にお祈りください。

For our 20th Anniversary:
 Asia/Pacific Rim Mission



2014年 **2月21日[金]**
チェンマイ灯教会
 Light Church of Chiang Mai
 9時～12時 / 教職者セミナー
 19時～21時 / 伝道集會

22日[土]
チェンマイ県ホート
 Hod, Chiang Mai
 9時～12時 / 教職者セミナー
 19時～21時 / リバイバル集會

23日[日]
チェンマイ県
 Mueang, Chiang Mai
 礼拝

**タイ国チェンマイ県にて
 決起大会継続中!**
 今回全日本リバイバルミッションの大会で決起ロードをします。ごねめ代表の滝元順夫妻が、12月5日(木)～10日(火)チェンマイ県の4教会にて決起大会を行いました。嬉しいとされるタイ語の賛美を覚えて行き、みんなの前で賛美したところ、とても喜んでくださり、ともに一杯賛美をささげ、2014年2月に行われる「チェンマイリバイバルミッション」の為に祈る時を持つことができました。
 タイ国の贈物が打ち砕かれ、解放と勝利の決起大会となるようにお祈りください。



◎ゲスト/ティムケブラー[Vo]

月日	2月21日[金]	2月22日[土]	2月23日[日]
会場	チェンマイ灯教会 Light Church Chiang Mai	チェンマイ県 ホート Muang Hod Church	チェンマイ県 メートム Mae Tom Church
午前	教職者セミナー 講師 / 滝元順 山崎ランサム相席 9時～12時	教職者セミナー 講師 / 滝元順 9時～12時	礼拝 講師 / 有賀幸一
夜	伝道集會 講師 / 平岡修治 19時～21時	リバイバル集會 講師 / 滝元順 19時～21時	

タイ・チェンマイ リバイバルミッション ツアー

ツアーの
 おすすめ
 ポイント

★ここがすごい!
 チェンマイ市内の集會だけでなく、個人旅行では行くことが困難なホート、メートムへの集會に参加が可能。車での移動なので、ご年配の方でも大丈夫です。チェンマイの観光スポット「ナイトバザール」のそばにあるホテルに滞在。

★ここが楽!
 空港からホテルの移動がセットなので、煩わしい移動や言葉の問題も大丈夫。ホテルの近くにはコンビニ、レストラン、ファーストフード等も多数。

★ここが安心!
 大手旅行会社によるホテル、飛行機の手配、現地ミッションスタッフのサポートで初めての方も安心。

申し込み切
 2014年
1/7[火]

2014年2月20日[木]—25日[火] 4泊6日
 ◎出発地 / 名古屋・大阪・東京
 ◎ツアー費用 / 158,000円 ◎最小催行人数 / 15名
 ※詳しくは同封のチラシをご覧ください。

◎次回決起大会
 2014年1月21日[火]—25日[土]
 講師 / 滝元順

リバイバル聖書神学校 2014年度 新入学生募集中!

出願締切 ● 2014年3月末日(必着)

早期出願者に特典!

2014年2月末日(必着)までに入学された方には、
入学金を20%割引いたします。

東日本大震災で被災した
新入生には特別措置あり

【詳細はお問い合わせください】

- 3年コース
50,000円→40,000円
- 2年コース
30,000円→24,000円
- 1年コース
20,000円→16,000円

無料体験入学実施中!

- ◆毎月行われているリバイバル聖書神学校の授業を受講することができます。
- ◆登録料・授業料無料!滞在費(食費・宿泊費)のみで参加できます。
- ◆年間を通じていつでも、1講義から参加できます。
- ◆無料体験入学をご希望の方は、神学校事務局までお問い合わせください。
入学資料と共に無料体験入学券をお送りいたします。
- ◆無料体験入学は一人様1回限りとさせていただきます。
通常の聴講は随時受け付けています。

1月・2月スケジュール

1月7日(火) 1~3限:コソイ書(平岡修治) 4限:1ペテロ書(有賀喜一) 5限:選択クラス 1月8日(水) 1~2限:1ペテロ書(有賀喜一) 3限:使徒の働き(山崎ランサム和彦) 4限:知恵文学(山口真) 20:00~県民の森祈禱会 1月9日(木) 1~2限:知恵文学(山口真) 3~4限:使徒の働き(山崎ランサム和彦) 5限:1年生・聖書解釈学入門(山崎ランサム和彦) 2,3年生・キリスト教教理史(有賀喜一) 1月10日(金) 1限:使徒の働き(山崎ランサム和彦) 2~4限:霊的戦いの諸相(滝元順)	2月4日(火) 1~3限:コソイ書・ヒレモン書(平岡修治) 4限:1ペテロ書(有賀喜一) 5限:選択クラス 2月5日(水) 1~2限:1ペテロ書(有賀喜一) 3~4限:使徒の働き(山崎ランサム和彦) 20:00~県民の森祈禱会 2月6日(木) 1~3限:モーセ五書(石黒則年) 4限:使徒の働き(山崎ランサム和彦) 5限:1年生・聖書解釈学入門(山崎ランサム和彦) 2,3年生・キリスト教教理史(有賀喜一) 2月7日(金) 1限:使徒の働き(山崎ランサム和彦) 2~4限:霊的戦いの諸相(滝元順)
--	---

※講師・講義科目・講義日程等は、変更になる場合があります

DVD講座のご案内

※1講義(90分2,000円)からでも受講可能!
 ※登録無料、ご注文合計3,000円以上の場合、送料無料でお届けします!
 ※講義の回数は変更になる場合があります。*DVDによっては、神学生のみへの提供となるものもございます。あらかじめご了承ください。

●12月の講義

エペソ書5-8 山崎ランサム和彦(全編講義予定) コソイ書1-3 平岡修治(全講義)
 組織神学22-24 有賀喜一(全24講義予定) 戦略的霊的戦いIV-VI 滝元順(全12講義予定)

リバイバル聖書神学校では、1996年の創設以来、現在まで200名を超える卒業生・修了生を神の国の働き人として送り出してきました。その多くは国内で教職者また献身的信徒として奉仕しておられますが、海外宣教の働きに従事しておられる方々もおられます。今回はその中で、タイ国チェンマイで宣教しておられる、小長光舞子先生(2003年卒業)のお証しをお届けします。



リバイバル聖書神学校
Revival Biblical Seminary
権力に頼らず、能力に頼らず、
わたしの愛によって
【セザンヌ46】

リバイバル聖書神学校で 学んだこと ●小長光舞子(5期卒)

まず第一に、先生方の主に長年仕えてきた生きた証しに多く触れることができたことが、私に主に仕えていく上で、大きな信仰の励みとなっていますことを、心から感謝しています。
 更に御言葉の学びを深くさせて頂いたことで、信仰の根が張られ、異文化の中での様々なストレスに打ち勝ち、福音と御言葉を伝えて来ることができました。
 また、霊的戦いの視点が備えられ、神様からの油そそぎを頂いたことにより、私自身の霊と働きが守られてきたことを強く感じます。タイは、仏教の行いに熱心な上、様々な偶像礼拝と魔術、まじない、占い等が、日常茶飯事に行われている国です。その様な中、他国からの宣教師の方々が、精神不安定になり帰国して行きましたが、霊的戦いの視点を保持してとりなす祈り、目に見えないところのみで物事を判断しないように訓練されていた

私は守られて、活動を続けることができました。また、タイの山岳民族の方々は多くの方が信じて、なかなか信仰が成長しない現実がありますが、霊的戦いの視点を持って断ち切りやとりなすの祈りをしていく中で、福音(聖書)に対する恐れから解放され、真の神様の偉大な力を体験し、信仰が成長しているタイ山岳民族の輝きを見るのが嬉しかったです。更に、リバイバル聖書神学校で学ぶ中、「世界の歴史の中の日本」という観点を与えられ、過去の戦争から現在に至るまで、日本人が、霊的、实际的に行ってきた悪事を認識しつつ、東南アジアに位置するタイにおいて、人々を福音によって祝福するために仕える者として、宣教活動をさせて頂いたことは、大変感謝でした。
 2014年2月に、タイ・チェンマイリバイバルミッションが行われることは、大変感謝なことです。タイの教会と国全体に、新しい大きな霊的祝福をもたらされることを信じます。そして、その祝福が、アジアの他国々へも広がって行く機会となることを信じ期待しています。



以前のハウスチャーチでの礼拝後 山岳地域のモン族の村に伝道に行った時 現在の家の教会での礼拝時

霊的戦い専門課程 2年目も好評開講中!

1月度日程 ● 1月27日[月]10:00-28日[火]16:00
 費用:全参加13,750円[食費・宿泊費含む]

■お問い合わせ、参加申込みは、神学校事務局まで。
 ※霊的戦い専門課程は通常のセミナーとは異なり、教職者および教会による推薦を受けた方々を対象として開講しています。
 ※信徒として個人的に霊的戦いの学びを希望される方は、神学校の聴講あるいはDVD講座の受講をおすすめします。

霊的戦い専門課程2月以降の予定

※2月の日程が変更になりましたので、ご注意ください。※日程は変更になる可能性があります。
 2014年 2月17日(月)~18日(火) 4月28日(月)~29日(火) 6月23日(月)~24日(火)
 3月24日(月)~25日(火) 5月24日(月)~27日(火) 7月28日(月)~29日(火)

●お問い合わせ資料請求は今すぐ! 神学校事務局まで
 Tel.0536-23-6720 Fax.0536-23-6220
 Website: www.j-revival.com/rbs



2014年は関西の人々の救いのために全力で働きます。

環・関西リバイバルミッション 決起大会開催教会を大募集します!

2014年8月22日[金]ー23日[土]
あましんアルカイックホール・オクト
兵庫県尼崎市昭和通2丁目7-1

2014年8月29日[金]ー30日[土]
堺市教育文化センター ソフィア・堺ホール
大阪府堺市中区深井清水町1426

2014年9月5日[金]ー6日[土]
八尾市文化会館プリズムホール・大ホール
大阪府八尾市光町2-40

- (リバイバル)聖会・伝道会・霊的戦いセミナー等)集會開催のための諸費用(謝礼・交通費・宿泊等)は全日本リバイバルミッションが全て負担いたします。決起大会当日の席上献金のみで結構です。
- 案内チラシ500枚までは無料で差し上げます。

●お問い合わせ
 全日本リバイバルミッション
 〒441-1307 愛知県新城市富沢407-1
 フリー・ダイヤル ☎0120-291-372
 TEL.0536-23-6712 FAX.0536-23-6220
 Eメールアドレス:office@j-revival.com

歌おう!日本の回復を!叫ぼう!主への賛美を! Zawameki 2014 Schedule

- 1.11 Sat 14:30~
Zawameki Worship Shout
東京Vol.120
会場/南麻布セントレホール
東京都港区南麻布4-12-25
南麻布セントレ3F
- 1.18 Sat 15:00~
Z.C.L. 聖石福音教会
兵庫県神戸市中央区大沢町1-2-10
TEL.078-3620-129
- 1.19 Sun 10:30~
Z.C.L. 上部福音教会
兵庫県神戸市上野町1-1-10
TEL.078-3620-126
- 2.7 Fri 18:30~
Zawameki Worship Shout
東京Vol.121
会場/お茶の水クリスタルセンター
アライオン・ホール
東京都千代田区神田神保町1-1
- 2.15 Sat 18:30~
Zawameki Worship Shout
名古屋
会場/IMYホール
名古屋市中区栄3-7-14 9階IMYホール
- 3.8 Sat ~ 3.11 Sun
Zawameki 東北ツアー
- 3.15 Sat 14:30~
Zawameki Worship Shout
東京Vol.122
会場/南麻布セントレホール
東京都港区南麻布4-12-25
南麻布セントレ3F

Zawameki Church Live 開催教会募集

2014年は
あなたの街に
主への賛美を
響かせよう!

- 開催費用は席上献金と交通費のみで開催できます。(に相談に応じます。)
- プログラムは賛美&ライブトークで約2時間の賛美集です。まずは、お気軽にお電話にてご相談ください!

お問い合わせ、Zawameki事務局

〒441-1307 愛知県新城市富沢407-1
 Tel.0536-23-0024 Fax.0536-23-6220
 club@zawameki.com
 http://www.zawameki.com
 郵便番号Zawameki口座番号 00880-9-56347



ZawamekiHPが
スマホ対応に!
www.zawameki.com

会計報告 2013年11月度	
収入	支出
前月繰越金	1,862,946
二階聖堂	1,534,377
奉賛金	273,363
前月繰越金	336,057
再興費	390,279
印刷費	443,614
本大会費	212,836
雑入(伝言手帳)	
収入合計	1,534,377
支出合計	3,156,599
次月繰越金	1,240,727
前月での未納額	118,881
ご未納金・未入金一式	491,251
ご未納金・未入金一式	397,234
次月繰越金	312,857

※収入簿 頁147,619(2014年6月現在)

いつも全日本リバイバルミッションのためにご支援くださり感謝いたします。
 2月のタイ・チェンマイでの集会に向け、準備段階もラストスパートです。渡航費などの実際的な経費も高くなります。また、関西での大会のために、準備もスタートしました。環太平洋、日本のリバイバルのためにさらに熱い祈りとともにご支援をお願いいたします。



ALL JAPAN REVIVAL MISSION

全日本リバイバルミッション ☎0120-291-372

〒441-1307 愛知県新城市富沢407-1
 Tel.0536-23-6712 Fax.0536-23-6220

http://www.j-revival.com office@j-revival.com

※次回2月号は1月26日(日)発行予定です。